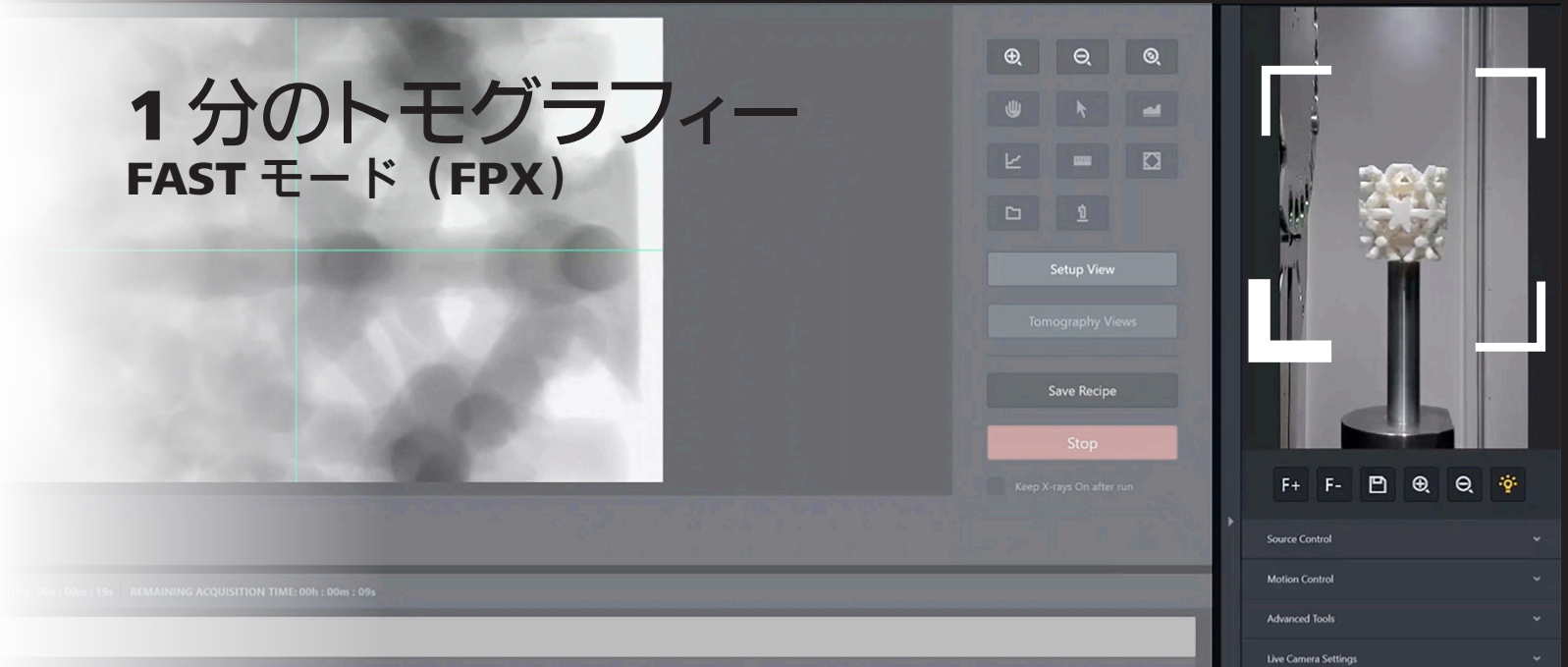


1分の特モグラフィ

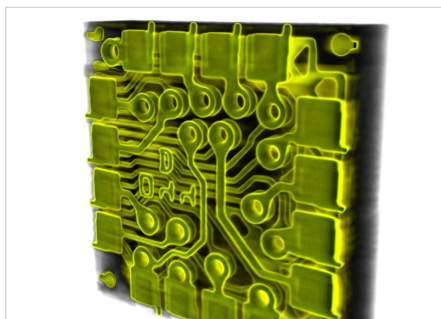
FASTモード (FPX)



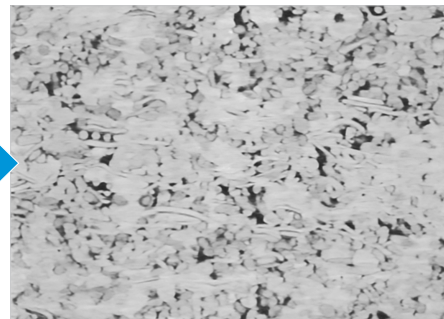
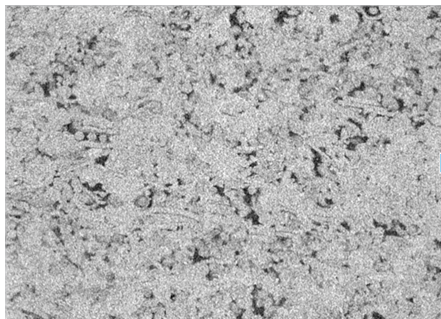
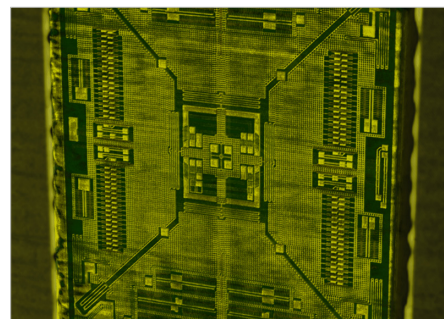
- FPXによる連続トモグラフィ
- ルーチン3Dイメージングの時間を短縮
- 関心領域への3Dナビゲーションに役立つVolume Scout

Fast Acquisition Scanning Technology (FAST)

FASTモードは連続撮像ができるデータ収集のモードで、FPXによる3Dイメージングを飛躍的に高速化します。FASTモードは、ZEN navxのVolume Scoutワークフローと完全に統合されているため、すべての試料でほぼリアルタイムの完全な3Dナビゲーションが可能です。これはZEISS VersaXRM 730および615の機能で、拡張フラットパネル (FPX) を用いることで利用可能です。



FASTモードを使用して、MEMSジャイロスコープ全体の3D画像を1分で取得。Volume Scoutは、ジャイロスコープセンサーの隠れた層を非破壊で明らかにします。



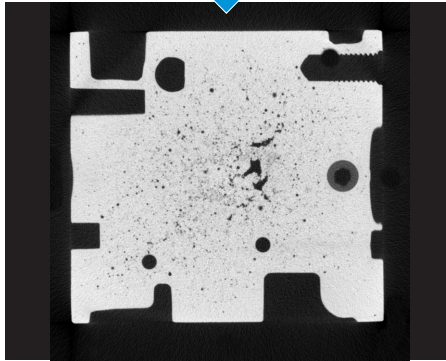
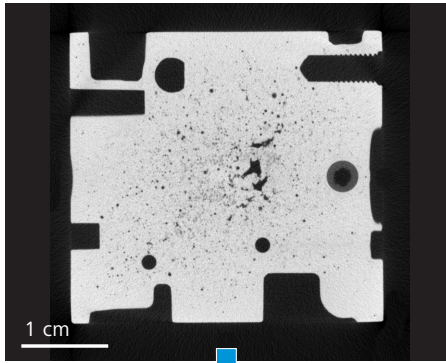
FPXのFASTモードで使用して砂岩を39秒間スキャン (左)、DeepRecon Proで再構成した結果 (右)

FASTモードでは試料が連続して回転し、様々な角度でX線透過像を取得します。連続回転することで、従来のステップアンドシュート取得モードで生じていた、回転運動の開始・終了時のオーバーヘッド時間を削減できます。オーバーヘッドの削減により、露光時間が0.5秒未満 (大型・高感度のFPX検出器の通常の場合) の場合には、スキャン時間を大幅に短縮することができます。実際に、試料全体のデータ収集にかかる時間は約1~5分の範囲に収まり、画質を求めない場合は30秒未満でのデータ収集も可能です。

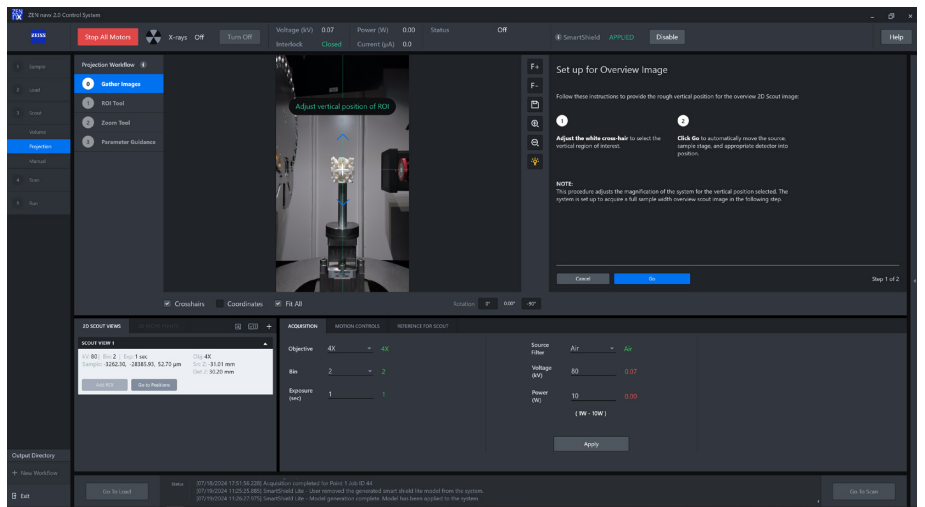
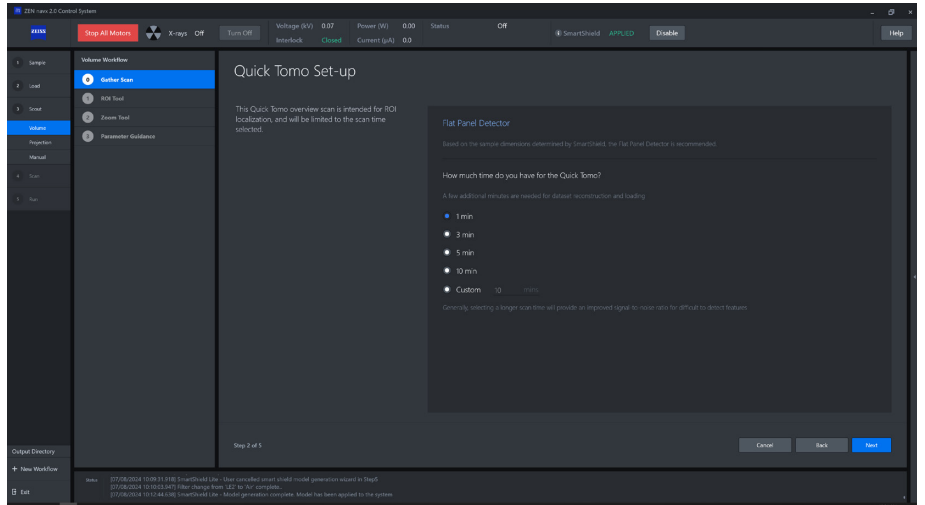
VersaXRMのFASTモードは、ZEISS独自のスキャン動作、データ処理、再構成手法を通じて、ユーザーが期待する高水準のアーチファクト補正を維持します。FASTモードの取得は、ZEN navxのVolume Scoutワークフローにシームレスに組み込まれており、複雑な試料でも正確な関心領域への3Dナビゲーションとほぼ即時のフィードバックを可能にします。



Seeing beyond



イメージングの時間が80%短縮。アルミニウムブロックを従来のSTEPモードでイメージングしたものとFASTモード(4分7秒、下)でイメージングしたものの比較



FASTモードはすべてのZEISS VersaXRMプラットフォームに組み込まれており、FPXを用いて利用可能です。FASTモードを使用したVolume Scoutは、ZEISS VersaXRMのガイド・制御システムであるZEN navxによって可能になります。



Carl Zeiss Microscopy GmbH
07745 Jena, Germany
microscopy@zeiss.com
www.zeiss.com/XRM

カールツァイス株式会社
リサーチマイクロコピーソリューション
Tel 0570-00-1846
info.microscopy.jp@zeiss.com

ZEISSのSNSアカウントをフォロー：

